

どのような仕事(業種)があるの？

お子さんが、毎日、学校に行くときや、休日に外に出かけたときなどに、働く人をたくさん見かけると思います。いろいろな仕事をして働いている人を見かける機会があるときは、なるべく意識して見て、仕事について、働くことについて、お子さんと話してみましょう。次に紹介するものは、実際に障害のある人が働いている仕事の一例です。



製造業

車の部品や、食品などを作ります。

卸・小売業

商品を包んだり、店頭へ並べたりします。



医療・福祉

受付をしたり、タオルをたたんだり、介護ヘルパーなどを行います。



サービス業

清掃やリサイクル、シーツや枕カバーなどのクリーニングをします。



運輸業

トラックのドライバーや荷物の仕分けをします。



事務

伝票のチェックや、パソコンへのデータ入力を行います。



農業

野菜や花などを作ります。

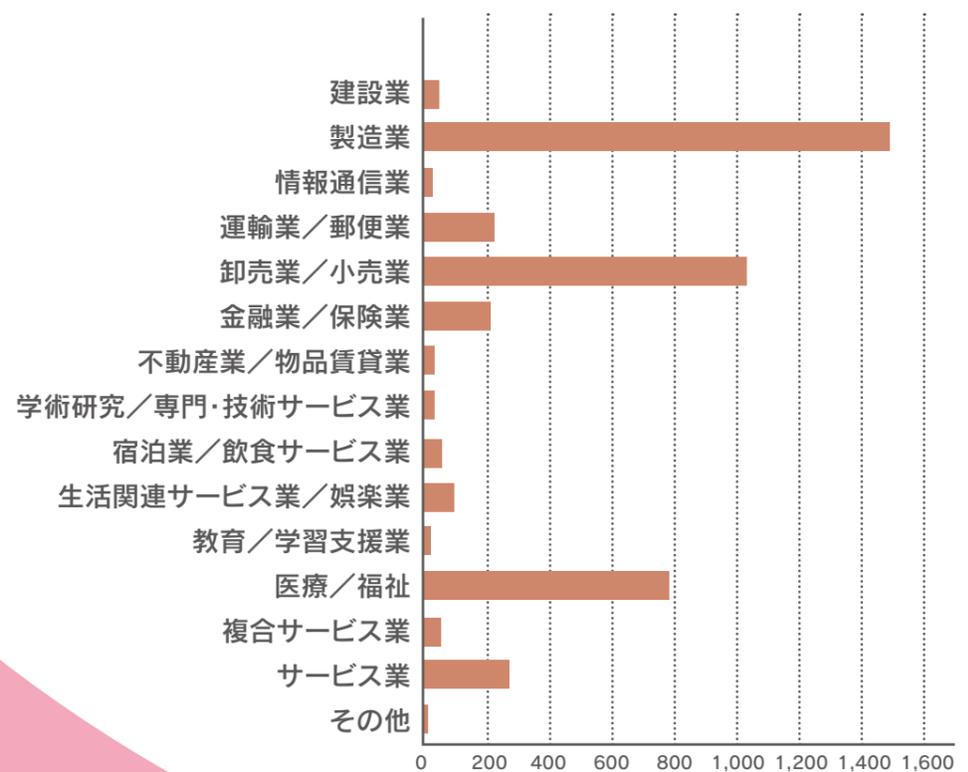


どんな業界で働いたらいいの？

群馬県内では、障害のある人が働いている業種は、
 1番目は、製造業の1,502.5人
 2番目は、卸売業・小売業の1,041.5人
 3番目は、医療・福祉の787.5人です。
 (※小数点は、集計方法により、短時間勤務の方を0.5人カウントするため)

群馬県内の雇用障害者数 (法定雇用義務のある従業員50人以上の事業所)

建設業	59.0人
製造業	1,502.5人
情報通信業	45.5人
運輸業／郵便業	227.0人
卸売業／小売業	1,041.5人
金融業／保険業	197.5人
不動産業／物品賃貸業	27.5人
学術研究／専門・技術サービス業	26.0人
宿泊業／飲食サービス業	69.0人
生活関連サービス業／娯楽業	104.5人
教育／学習支援業	30.5人
医療／福祉	787.5人
複合サービス業	72.5人
サービス業	285.0人
その他	4.0人
合計	4,479.5人



(出典)群馬労働局 平成27年障害者雇用状況の集計結果

